

日本版 KABC-II ベーシック講習会

実施・採点・結果の処理を完全マスター

日時：2026年7月4日（土）10：00～17：30 5日（日）9：30～16：40

会場：林野会館 5F（東京都文京区大塚 3-28-7：<https://rinyakaikan.or.jp/access>）

主催：日本 K-ABC アセスメント学会

受講申込要領

- ◆申込方法 当学会ホームページ「講習会」（<https://www.k-abc.jp/session>）の申込フォームより、該当の講習会へお申し込みください。申込期間外のお申し込みは無効となります。
- ◆申込期間 **2026年4月6日（月）9:00～2026年5月25日（月）23:59**
※受講の決定通知及び入金案内については2026年6月初旬～中旬頃を予定しております。
- ◆定員 80名（申込期間内であっても定員に達し次第受付終了）
- ◆受講資格 教育・医療・福祉の専門機関に勤務し、心理検査に携わる方（含大学院生）
※受講資格に満たない場合は受講できません。
- ◆受講料 日本 K-ABC アセスメント学会会員：18,000円 学生（会員）10,000円
非会員：25,000円 学生（非会員）15,000円
※学生料金適用には学生証が必要となります。また、受講料の返金は行なっておりません。
- ◆お問い合わせ 日本 K-ABC アセスメント学会講習会事務局
メールアドレス：honbu-koushu@k-abc.jp（ご返信目安約1週間）
- ◆この講習会は学校心理士資格更新ポイントに認定されます（2日間参加で（B1）1P）

おもな講習内容と講師紹介（敬称略）

第Ⅰ部 理論編

1. 日本版 KABC-II の概要と理論的背景
2. 日本版 KABC-II における尺度の構成

第Ⅱ部 実施・採点編

1. 検査の実施
2. 各下位検査の実施
3. 反応の記録、採点、記録用紙の記入

4. 日本版 KABC-II の構成と検査の概要
5. 下位検査の実施法と採点法
6. 測定値の意味と結果の処理
7. カウフマンモデルに基づく結果処理の進め方
8. CHC モデルに基づく結果処理の進め方
9. 検査の実施と結果の取り扱い
10. 支援方針の立て方

◆主任講師（日本版 KABC-II 制作委員）

藤田 和弘（筑波大学名誉教授）

石隈 利紀（東京成徳大学教授）

青山 真二（北海道教育大学教授）

服部 環（元法政大学教授）

熊谷 恵子（筑波大学名誉教授）

小野 純平（法政大学教授）

◆講師（日本 K-ABC アセスメント学会認定講師）

日本 K-ABC アセスメント学会認定講師の中から登壇